＊キネマ・エロティカ＊
VOL.7

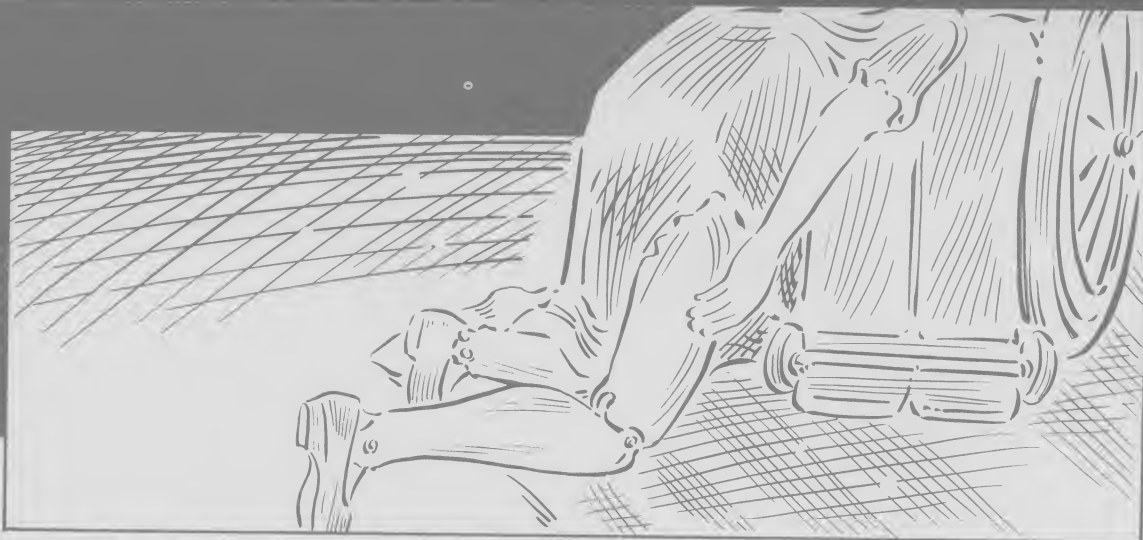
人魚姫

イタガキノブオ

ふたりが出会ったのが
まず水辺
さすらいの彼氏と
車椅子の彼女

これぞまさしく
劇的邂逅
ふたりいっしょに
ひとめ惚れ

彼女の部屋に着いたは真夜中
彼氏仰天 これはまた なんと

彼女の両脚は
人造物
人形のそれ
さながらの

彼女は跳んではずんで笑う薄幸の影も何処へやら
家では陽気な我がまま娘やったりとったり接吻の華

ふたりが戯れたは
また水辺
水槽さながらの
バス・ルーム
そこなかしこに
渚のオブジェ
セルロイドの魚も
踊りだす始末

あれよあれよと
見てる間に
彼氏と彼女は
おごそかに

蛙みたいに
両脚をひらく
そんなポーズ
は
要らない!!
とばかり

夢でまた彼女は
水脈に舞う
尾鰭の揺も
しとやかに

夢で
またふたりは
愛しあう
物語の流れも
しなやかに

あれよあれよ
と思う間(ま)に
彼氏は彼女に
プロポーズ

そのまま
彼氏の妻と
なる

ふたりが出会ったのがまず水辺（みずべ）まるでまほろばの夢ものがたり
なにはともあれお話は終わり!! 薄幸の姫はいまいずこ?

END